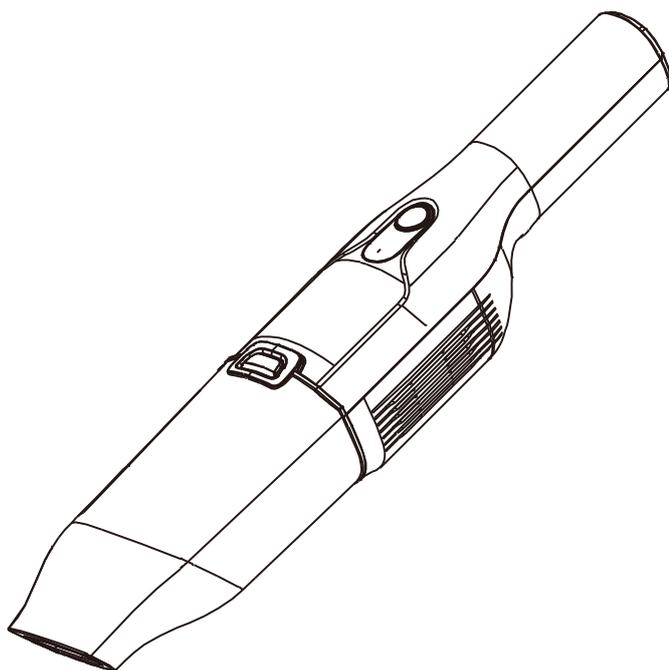


家庭用

ハンディクリーナー MC02SM01WD

取扱説明書 (保証書付き)

このたびは「ハンディクリーナー」をお買い上げいただきありがとうございます。
この商品を安全に正しくご使用いただくために、この取扱説明書の内容を十分にご理解されたうえで、記載の内容に従って正しくご使用ください。また、一度お読みになった後も、いつでも読み返せるようお手元に置いて保管してください。製品改良のため、予告なしにデザイン・仕様を一部変更する場合があります。ご了承ください。



もくじ

安全上のご注意	1～2
使用上のご注意	2
各部のなまえ	3
充電のしかた	4
使いかた	5
ノズルの使い方	6
ゴミの捨てかた	7
お手入れ	9
バッテリーのリサイクル	12
故障かな?と思ったら	13
仕様	14
保証とアフターサービス	15

安全上のご注意

必ずお守りください

本製品の性能を十分に発揮させ、安全にご利用いただくためにも、「安全上のご注意」をお読みになってから、取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。

ここに示した注意事項は、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するための安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。その表示と意味は、次のようになっています。

●この表示を無視して、誤った使いかたをしたときに生じる内容を、3つに区分しています。

 危険	人が死亡または重傷を負う可能性が高い内容。
 警告	人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容。
 注意	人が傷害を負う可能性および物的損害の発生が想定される内容。

●本文中の絵表示の意味です。

 禁止 ⊘ は、してはいけない「禁止」の内容です。	 一般的な禁止  水場での使用・保管禁止  分解禁止  水ぬれ禁止  接触禁止  ぬれ手禁止
 強制 ! は、必ず実行していただく「強制」の内容です。	 必ず行う  電源プラグを抜く

危険

 電池を分解・改造・はんだ付けしない 発熱・破裂によって、火災やけがの原因になります。	 本体や付属品は、分解、修理や改造を絶対に行わない 発火・感電・けがの原因になります。
 電池から漏れた液が目に入ったときは、目をこすらずに、すぐにきれいな水で洗い、医師の治療を受ける 目に障害が起きる原因になります。感電・漏電・ショート・けがなどの原因になります。	 指定以外のバッテリー（電池）を使用しない。 指定以外の方法にて、充電を行わない。 ストーブやガスコンロなどの熱源・火気のそば、直射日光の当たる場所、炎天下の車内などの高温の場所では、放置したり充電したりしない。 火の中に投入したり、加熱しない。 高いところから落とす、釘を刺す、ハンマーで叩く、踏みつけるなど強い衝撃を与えたり、投げつけたりしない。 バッテリーを水につけない。 発熱・破裂・液漏れによって、火災やけが、周囲を汚損する原因になります。
 濡れた手で電源プラグの抜き差しをしない 濡れた手でバッテリーを触らない	
 落下などで電池が液漏れしたり、異臭、変色、変形、傷つきなど異常に気づいたときは使用しない 発煙・発火・感電の原因になります。漏れた液が床に付着すると、損害を与えることがあります。 <異常・故障の例> ・コードやプラグ・バッテリーがふくれるなど、変形、変色、損傷している。 ・充電アダプターのコードの一部やプラグ、バッテリーがいつもより熱い。 ・本体がいつもと違って異常に熱くなったり、焦げ臭いにおいがする。など 使用を中止して、お買い上げの販売店またはテクニカルセンターにお問い合わせください。	 電源アダプターが傷んでいる場合には使用しない 感電・ショート・火災の原因になります。
	 水しぶきのかかるところ（風呂場などの水回り）で使用しない 本体を水につけたり、水をかけたりしない ショート・感電・火災・故障の原因になります。

安全上のご注意(つづき)

警告

 電源アダプターのプラグのほこりは定期的に取り除く ほこりが付着していると、火災・感電の原因になります。	 以下の場所では使わない 火気の近く、高温多湿になるところ、油や油煙が発生するところ、引火性のもの(ガソリン、ベンジン、シンナーなど)の近くなど ⇨吸い込むことで、火災の原因になります。
 電解液が皮膚や衣服についたときは、すぐに洗い流す 皮膚炎や衣類の傷みの原因になります。	 充電アダプターのプラグは根元まで確実に差し込む 差し込みが不完全だと、感電や発熱による火災の原因になります。
 コンセントや配線器具(電源タップなど)の定格電力を超える使い方や、交流100V以外での使用はしない タコ足配線などで定格を超えると、火災・感電の原因になります。	 バッテリーから電解液が漏れたり、異臭がするときは、直ちに火気から遠ざけ、使用しない 引火する恐れがあります。
 充電アダプターを抜きさすときは、必ず電源を切る 感電・発火・火災の原因になります。	 子どもだけで使わせたり、乳幼児の届くところで使わない 感電・けがの原因になります。(さわる、なめる)

注意

 火気・暖房機器のそばで使わない 掃除機本体の排気により、暖房器具の炎が大きくなり火災の原因になります。	 本製品を絶対に業務用に使用しない 本製品は一般家庭用です。業務用にお使いになると無理な負担がかかり、火災・故障の原因になります。
 電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに電源プラグを持って引き抜く プラグ、コードの破損により、感電やショート、発火の原因になります。	 充電をしないときは、充電アダプターをコンセントから抜く 感電・漏電・火災の原因になります。
	 排気口、吸込口をふさいだ状態で運転しない。 加熱による変形・故障・火災の原因になります。

使用上のご注意

●次のようなものを吸わない

フィルターの目詰まりや故障の原因になります。
 ・大量の砂、小石など ・大きなごみ ・粉末状のもの
 ・刃物、針、割れ物(ガラス、陶器など) ・ビニール袋

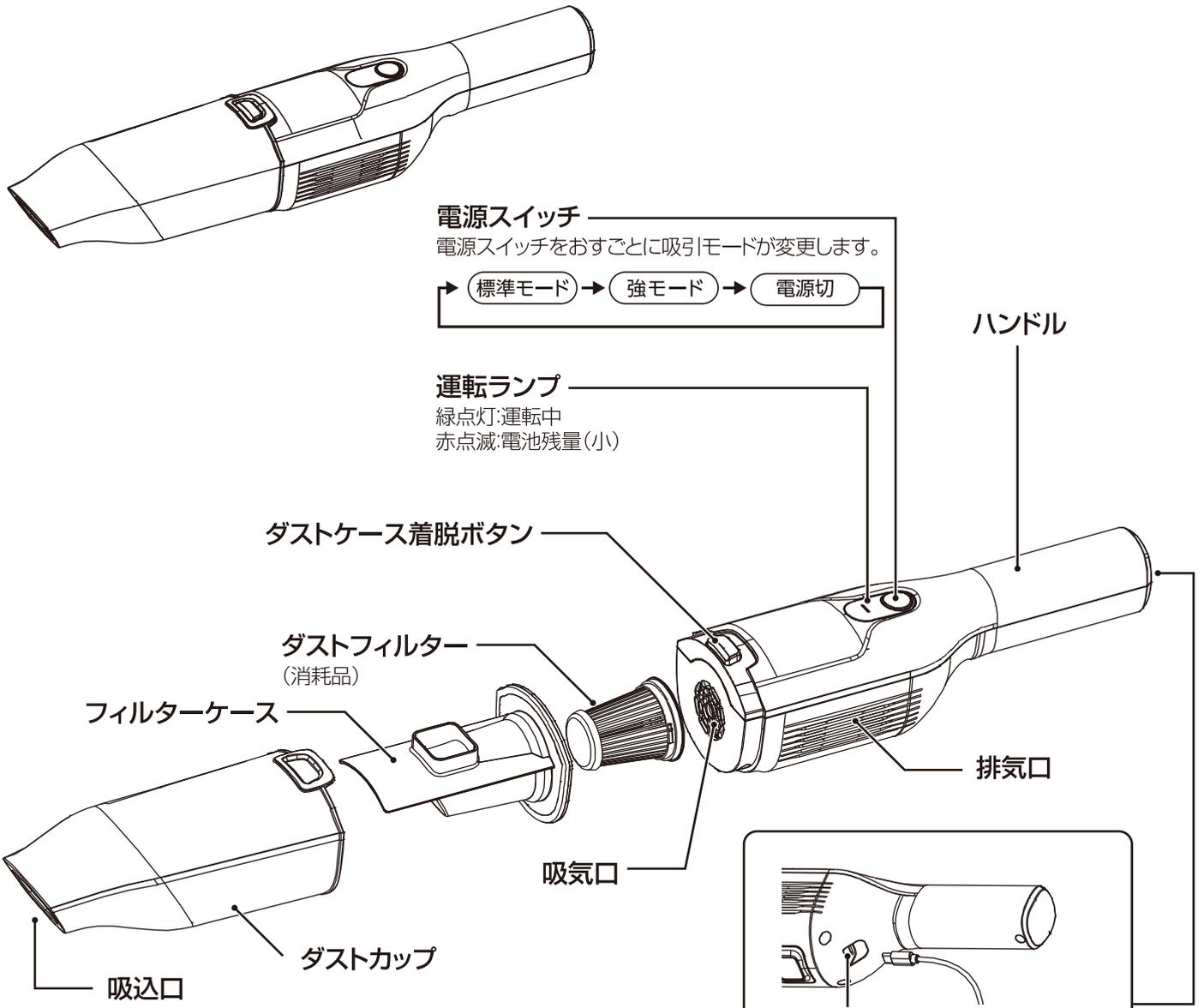
●廃棄について

製品を廃棄する際は、バッテリーを取り外し、お住いの自治体のルールに従い処理をしてください。取り外したバッテリーは端子部分に絶縁処理を行い、充電リサイクルの協力店へお持ち込みください。

免責事項について

- 地震・雷などの自然災害、火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他異常な条件下での使用によって生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。
- 本製品の故障、当社指定外の第三者による修理、その他の理由により生じた損害、および、逸失利益などに関しまして、当社は一切の責任を負いません。
- 取扱説明書の記載内容を守らないことによって生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。

各部のなまえ

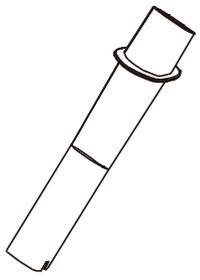


電源スイッチ
電源スイッチをおすごとに吸引モードが変更します。

→ (標準モード) → (強モード) → (電源切)

運転ランプ
緑点灯: 運転中
赤点滅: 電池残量(小)

差込口
付属のUSBケーブルのType-Cプラグ側を差し込み、もう片方のUSBプラグをUSBアダプターに接続してください。



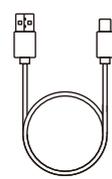
すきまノズル



ブラシノズル(付属品)



液体用ノズル(付属品)



USBケーブル(PD対応)

アダプターは付属しておりません。ご自宅にあるUSB対応のものをお使いください。

消耗部品 消耗部品はメーカー保証対象外で有償です。ご使用にともない劣化したり損傷したときは、マクスゼンテクニカルセンターにご相談ください。

充電のしかた

- お買上げ時は電池が十分に充電されていませんので、ご使用前に充電してください。

お願い

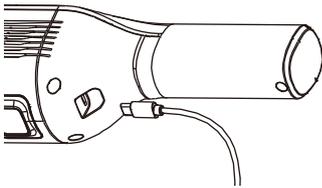
- 長時間使用しないときは、安全のためUSBケーブルと電源アダプターをコンセントから抜いてください。
- 長時間充電せずに放置した場合は、必ず充電してからご使用ください。充電しないと電池の性能を損なう場合があります。
- USBケーブルを本体に巻き付けたり、束ねたりしないでください。発火・火災や事故の原因となります。
- 室温が5℃以上35℃以下の場所で充電してください。室温が低い場合や、直射日光が当たるなど高温の場所では正しく充電されません。運転時間が短くなったり、充電時間が長くなったりすることがあります。
- 電池を使い切ったまま放置すると電池が劣化する原因となります。電池を長持ちさせるために、長期間使用しない場合でも1年に1回程度、充電を行い電池容量の半分程度に充電してください。

お知らせ

- 初めてお使いのときや長時間充電せずに放置したときは、電池が自己放電していますので使用時間が短くなることがあります。
- 標準充電時間は約2.5時間ですが、周囲温度やご使用の状態により変わります。
- 充電中に本体や電源アダプターが温かくなりますが、異常ではありません。

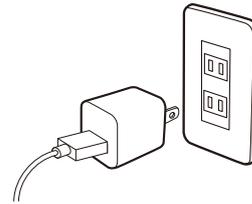
1 充電口に付属のUSBケーブルを接続する

電源が切になっていることを確認し、付属のUSBケーブルのType-Cプラグ側を充電口に差し込んでください。



2 USBアダプターをコンセントに差し込む

付属のUSBケーブルのType-Aプラグ側を市販のUSBアダプターに接続し、USBアダプターをコンセントに差し込んでください。充電が始まると運転ランプが赤色に点滅します。※運転ランプは充電が完了した後、緑色に点灯します。



警告

- 充電する際は、必ず付属のUSBケーブルを使用してください。
- 充電時以外はUSBプラグを本体とコンセントから抜いてください

使いかた

お願い

- 大きめの紙片や包装用フィルムなどは、お掃除の前にあらかじめ拾っておいてください。吸込口やダストカップ内部が詰まる場合があります。
- 運転中は必ずフィルターを取り付けてご使用ください。
- 吸込口がふさがれたときは、すぐに運転を停止してください。
- ダストカップのゴミはこまめに捨ててください。ダストカップにゴミを溜めたまま使用しつづけると、吸引力の低下や故障の原因となります。
- フィルターが目詰まりした状態で使用し続けると、故障の原因となります。定期的にお手入れを行ってください。
「お手入れ(10ページ)」
- 持ち運ぶときは、必ずハンドルを持ってください。ダストカップやノズルを持つと、落下や破損・けがの原因となります。

- 運転中は必ずフィルターを取り付けてご使用ください。



警告

- 運転中は、吸込口に触れないでください。けがや故障の原因となります。特に幼児や子供、不慣れな人には注意してください。

1 ハンドル部を持ち、電源ボタンを押す

電源ボタンを押すと運転が始まります。電源ボタンを押すごとにモードが変更します。
運転中はしっかりハンドルを持って使用してください。
※連続使用時間は標準モードで約18分、強モードで約13分ご使用できます。

電源スイッチをおすごとに吸引モードが変更します。

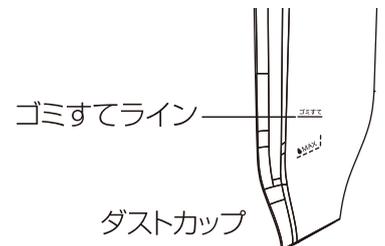


2 運転を終了する

運転中に電源ボタンを押すと運転が終了し運転ランプが消灯します。

ダストカップの「ゴミすてライン」について

- ダストカップの「ゴミすてライン」以上にゴミを溜めないでください。
- 定期的にダストカップのゴミの量を確認し、いっぱいになる前に捨ててください。ゴミを捨てるときは、必ず運転を停止してから行ってください。「ゴミの捨てかた(7~8ページ)」



電池残量について

- 電池残量が少なくなると運転ランプが赤点滅し、30秒後に停止します。充電してからお使いください。
- 電池残量がなくなると5回赤点滅し、運転できません。充電してからお使いください。

運転ランプ



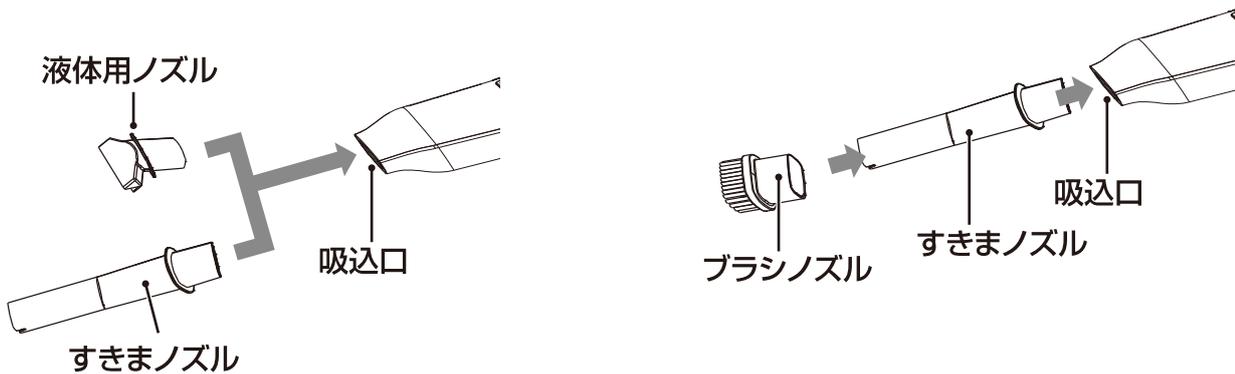
緑点灯:運転中
赤点滅:電池残量(小)
5回赤点滅:電池残量無し

ノズルの使いかた

1 用途にあわせたノズルをセットする

ノズルを本体の吸引口に取り付けます。

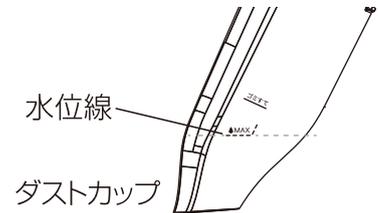
取り付け例



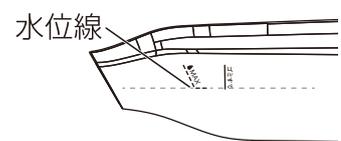
液体を吸引するときは

- 液体を吸い込める量は最大70mlです。
- 液体はこまめに捨ててください。
- 平らな床面にこぼれた液体を吸う場合は液体用ノズルを取り付けてください。
- バケツや風呂場などの溜まった液体を吸わないでください。
- 液体を吸い込んだときは、吸込口からの逆流を防ぐため、本体を水平にしてから電源を切ってください。

【本体をたてた場合の水位線】



【本体をねかせた場合の水位線】



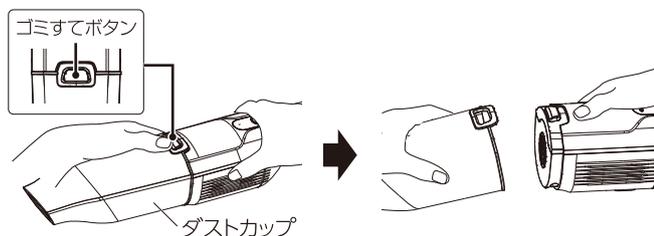
ゴミの捨てかた

お願い

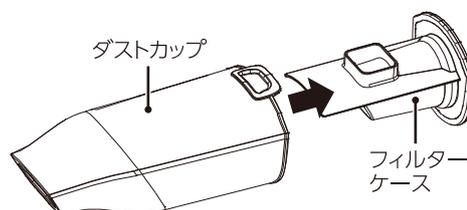
- ゴミを捨てるときは、必ず運転を停止してください。
- ダストカップ内部に溜まったゴミは、ご使用のたびに捨ててください。
- 運転中は絶対に「ゴミすてボタン」を押さないでください。
- ダストカップの「ゴミすてライン」以上にゴミを溜めないでください。(5ページ参照)
吸引力低下の原因となります。

1 「ゴミすてボタン」を押し、ダストカップ部を取り外す

- ※ ゴミが飛び散る場合がありますので、新聞紙などを敷いて取り外してください。
- ※ 「ゴミすてボタン」を押さずに、無理にダストカップを取り外さないでください。

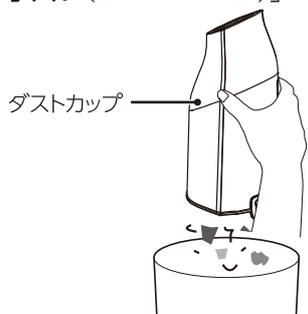


2 ダストカップからフィルターケースを取り外す



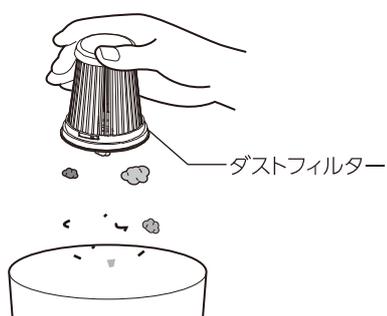
3 ダストカップに溜まったゴミを捨てる

※ 汚れが気になる場合は、お手入れを行ってください。
「お手入れ(9~11ページ)」

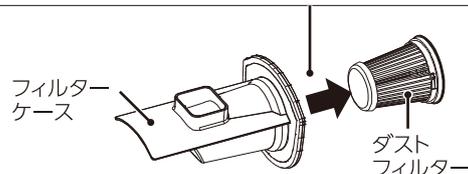


5 ダストフィルターに付着したゴミを取り除く

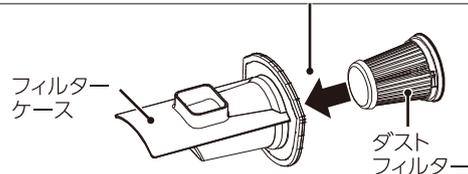
- ※ 汚れが気になる場合は、お手入れを行ってください。
「お手入れ(9~11ページ)」



4 ダストフィルターをフィルターケースから取り外す

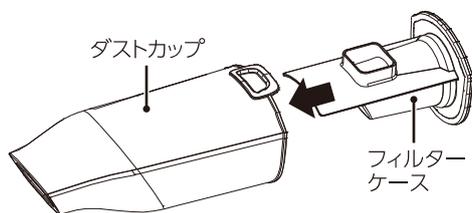


6 ダストフィルターをフィルターケースに取り付ける



ゴミの捨てかた(つづき)

7 フィルターケースを ダストカップに取り付ける

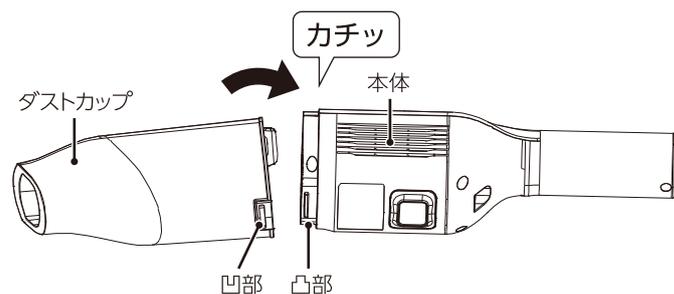


8 ダストカップを 本体に取り付ける

本体背面側の凸部とダストカップの凹部を合わせて
"カチッ"と音がするまで確実に取り付けてください。

※フィルターは必ず取り付けてください。

※取り付けができない場合は、各フィルターが
正しく取り付けられているか確認してください。
「お手入れ(9~11ページ)」



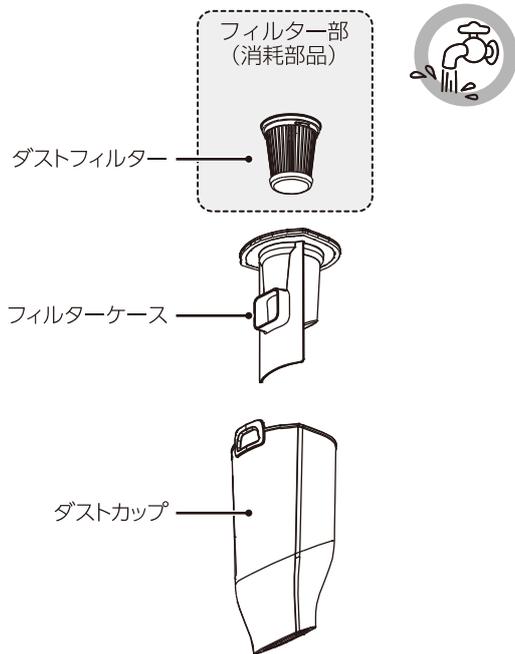
お手入れ

お願い

- お手入れを行うときは必ず運転を停止し、電源アダプターをコンセントから抜き、USBケーブルを本体の充電端子から抜いて行ってください。
- 次の部分は、絶対に水につけたり水洗いしないでください。感電・故障の原因となります。
 - ・本体
 - ・USBコード
- お手入れの際にシンナー・アルコール・ベンジン・アルカリ性洗剤・漂白剤などを使わないでください。変色・変形・変質・破損・故障の原因となります。
- ダストカップ部や吸気口・排気口に汚れが付着したまま使用すると、吸引力が弱くなったり、モーターが故障する原因となります。定期的にお手入れを行ってください。
- ダストカップ部はこまめにお手入れを行ってください。
- 水洗いしたあとは、水をよく切って十分に陰干ししてください。ぬれたまま取り付けると、感電・発火の原因となります。
- ドライヤーなどの熱風を当てないでください。変形や故障の原因となります。
- 粉末や砂などを吸い込むと、各フィルターが目詰まりをおこす場合があります。粉末や砂を吸い込んだときは、すぐにお手入れを行ってください。

消耗部品はメーカー保証対象外で有償です。ご使用にともない劣化したり損傷したときは、マクスゼンテクニカルセンターにご相談ください。

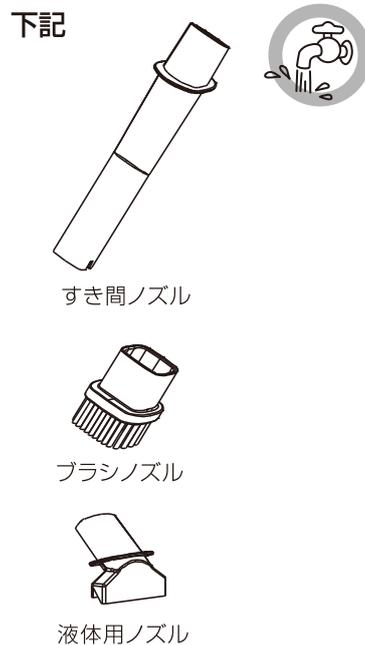
ダストカップ部 10ページ



本体・USBケーブル 10ページ



すきまノズル・ブラシノズル



ブラシノズル・液体用ノズルのお手入れ

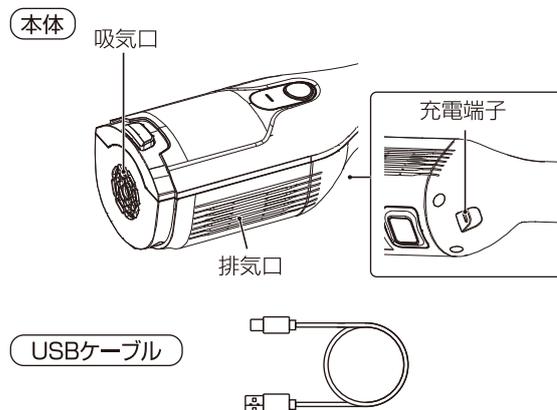
- ブラシノズル・液体用ノズルにゴミがついたり、詰まったりした場合は取り除いてください。
- 汚れが落ちにくいときは、水洗いをしてください。水洗いしたあとは、水をよく切って十分に陰干ししてください。ぬれたまま取り付けると、感電・発火・故障の原因となります。



お手入れ(つづき)

本体・USBコードのお手入れ

- 水を含ませた柔らかい布をかたくしぼって拭いてから、乾いた布で拭いてください。汚れが落ちにくいときは、水でうすめた台所用洗剤を含ませた柔らかい布をかたくしぼって拭いたあと、洗剤を拭き取ってください。
※シンナー・ベンジン・漂白剤・研磨剤入り洗剤などは使わないでください。
- 吸気口・排気口についたホコリは取り除いてください。ホコリがついたまま使用すると故障の原因となります。
- 本体・USBケーブルの端子などについたよごれは柔らかい布で拭き取ってください。



フィルターのお手入れ

- 汚れをブラシなどで取り除いてください。
※毛の硬いブラシは使わないでください。傷がつくおそれがあります。
- 汚れが落ちにくいときは、水洗いをしてください。水洗いしたあとは、水をよく切って十分に陰干ししてください。ぬれたまま取り付けると、感電・発火・故障の原因となります。
※35℃以上のお湯で洗わないでください。
※もみ洗い、つけ洗いをしないでください。破損するおそれがあります。
※ドライヤーなどの熱風で乾燥させないでください。変色・変形の原因となります。

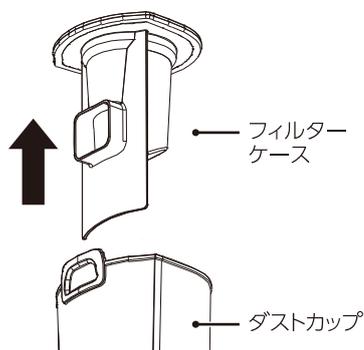


ダストカップ部のお手入れ

- ダストカップ部はこまめにお手入れを行ってください。
- 汚れが落ちにくいときは、水洗いをしてください。水洗いしたあとは、水をよく切って十分に陰干ししてください。ぬれたまま取り付けると、感電・発火・故障の原因となります。
※35℃以上のお湯で洗わないでください。
※ドライヤーなどの熱風で乾燥させないでください。変色・変形の原因となります。

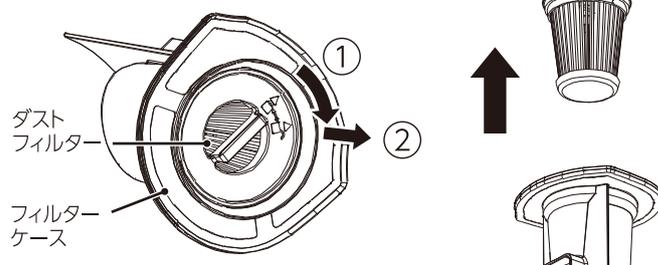


1 フィルターケースをダストカップから取り出す



2 フィルターケースからダストフィルターを取り外す

- ダストフィルターは ① の方向に回してから取り外してください。



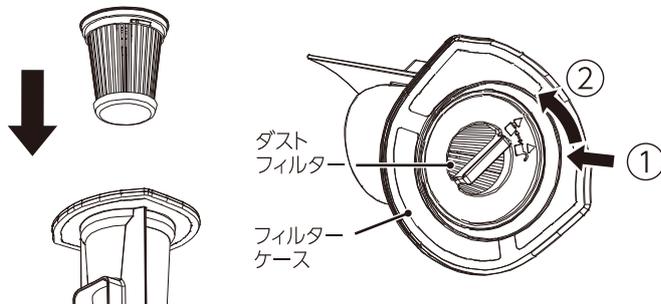
3 各部品のお手入れを行う

- フィルターは、外側を軽くたたいて付着しているゴミや汚れを取り除いてください。細かい汚れは毛の柔らかいブラシなどで取り除いてください。「フィルターのお手入れ(10ページ)参照」
- ダストフィルターの内側の内側についた汚れは歯ブラシなどでかき出してください。汚れがひどいときは水を入れたバケツなどに少量の中性洗剤を入れ、その中で柔らかいブラシなどで優しく洗い、フィルターの内側から蛇口の水を流して汚れをとってください。
※ダストフィルターのメッシュ部分が破損しないように、注意してお手入れを行ってください。

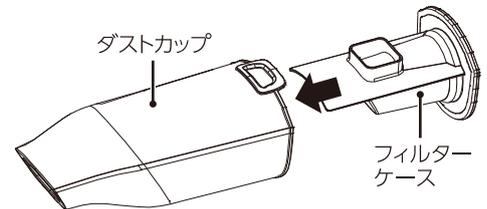
お手入れ(つづき)

4 フィルターケースに ダストフィルターを取り付ける

- ダストフィルターをフィルターケースに差し込み、の方向に回して取り付けます。

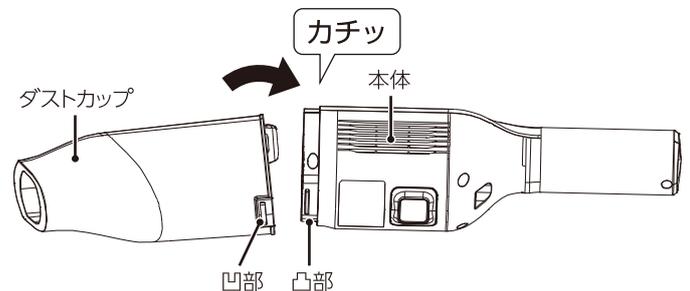


5 フィルターケースを ダストカップに取り付ける



6 フィルターケースをダストカップに取り付け 本体にダストカップを取り付ける

- 本体背面側の凸部とダストカップの凹部を合わせて
"カチッ"と音がするまで確実に取り付けてください。
※フィルターは必ず取り付けてください。
※取り付けができない場合は、フィルターカバーが
正しく取り付けられているか確認してください。



警告

- ぬれているダストカップやフィルターケース・ダストフィルターは使わないでください。
感電・発火・故障の原因となります。

バッテリーのリサイクル

リサイクルへのご協力をお願いします。

この商品には、リサイクル可能なリチウムイオン電池を使用しています。

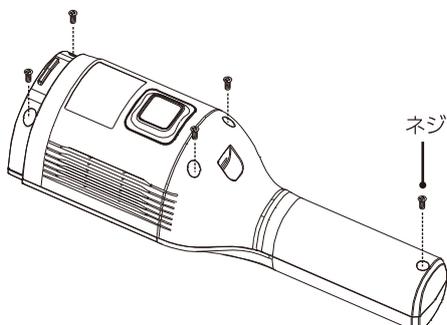
リチウムイオン電池は、リサイクル可能な貴重な資源です。

電池は消耗品です。くり返しご使用になりますと使用時間が徐々に短くなります。

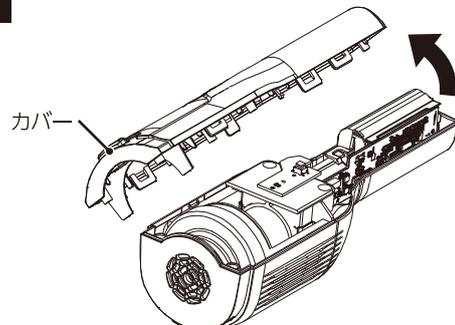
電池の寿命は周囲温度、使用時間など、ご使用の条件により異なりますが、目安として満充放電約500回です。正しく充電しても使用時間が著しく短くなる場合は、電池の寿命と考えられます。

- 電池を取り外す前に、電源を「入」にし、動作しないことを確認してから、電池を取り外してください。
動作するときは、停止するまで完全に放電させたあと、取り外してください。

1 本体底部のネジ5本を外す



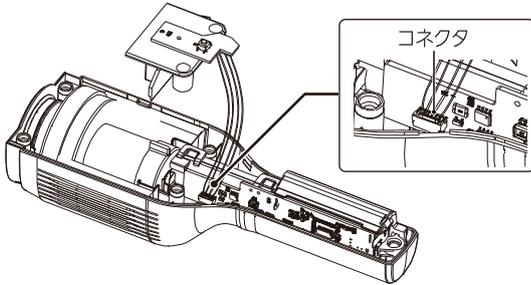
2 本体のカバーを取り外す



バッテリーのリサイクル

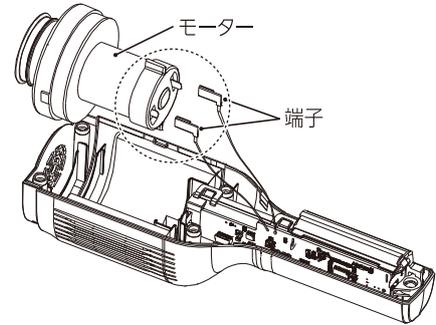
3 LEDパネルを取り外す

図の位置のコネクタを外してLEDパネルを取り外してください。



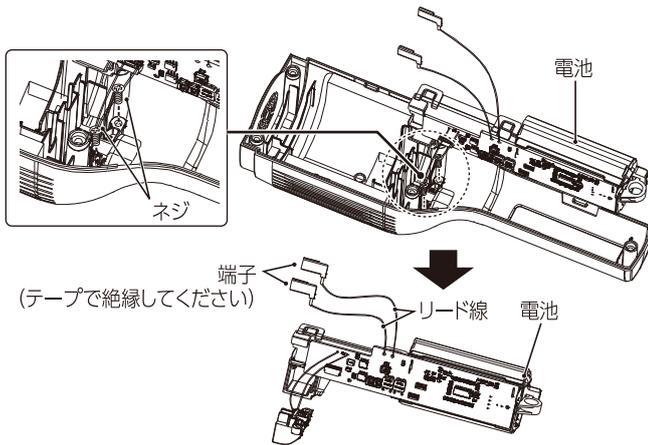
4 モーターを取り外す

図の位置の2箇所の端子を外してモーターを取り外してください。



5 図の位置のネジを外して本体から電池を取り外す

※端子のリード線が切れた場合は、ビニールテープなどで絶縁してください。



6 電池を処分する

※取り外した端子部と基盤を露出しないようにビニールテープなどでしっかり覆って絶縁してください。

※電池を取り外した本体・付属品などは、各自治体の指示に従って処分してください。

⚠ 危険

- 火の中に投下したり加熱しないでください。液漏れ・発熱・破裂・発火の原因となります。
- 電池の端子にピンなどの金属物やゴミを付着させないでください。感電・発火の原因となります。
- 水をかけたり、水の中に入れてください。液漏れ・発熱・感電・発火の原因となります。

⚠ 警告

- 商品を廃棄するとき以外は、絶対に分解・修理・改造はしないでください。火災・感電・けがの原因となります。

リサイクルへのご協力をお願い



リチウムイオン電池

- 本体に内蔵されているバッテリーはリサイクル可能な貴重な資源です。これらの金属はリサイクルして再利用できます。また、再利用することは、ゴミを減らし、環境を守ることもつながります。ご使用済みの電池は捨てないで、お買上げの販売店または、最寄りのリサイクル協力店へお持ちください。
- 注意ラベルを隠さずに、取り外した端子部と基板を露出しないようにビニールテープなどでしっかり覆って絶縁してください。

故障かな?と思ったら

ご使用中に異常が生じたときはまず次のことをお確かめください。

症 状	確認してください	処置の方法	参照 ページ
運転しない	電池が消耗していませんか?	電池を充電してください。	4
充電しても運転時間が短い	電池が消耗していませんか? 室温が低すぎる場所や、高温になる場所 で充電していませんか?		
運転が途中でとまる	電池が消耗していませんか?		
吸引力が弱い	電池が消耗していませんか?	電池を充電してください。	4
運転音が大きくなった 吸引力が弱くなった	ダストカップがゴミでいっぱいになっていませんか?	ゴミを捨ててください。	7
	フィルター部が汚れていませんか?	お手入れを行ってください。	10
	吸込口にゴミが詰まっていますか?	詰まっているゴミを取り除いてください。	-
	ノズル・吸込口にゴミが詰まっていますか?	詰まっているゴミを取り除いてください。	-
運転ランプが 点灯しない	吸気口や排気口にゴミやホコリが付着していませんか?	お手入れを行ってください。	10
	電源アダプターはコンセントにさし込まれていますか?	電源アダプターをコンセントにさし込んでください。	4
	USBコードのプラグは、本体の充電端子にさし込まれていますか? 電源アダプターのプラグや本体の充電端子が汚れていませんか?	電源アダプターのプラグを本体の充電端子にさし込んでください。 お手入れを行ってください。	4 10
ダストカップが閉まらない	フィルター部は正しくセットされていますか?	フィルター部を正しくセットし直してください。	10 11
悪臭がする	フィルター部が汚れていませんか?	お手入れを行ってください。	10 11
本体があたたかい		異常ではありません。	
充電ができない	指定の電力を供給できる電源アダプターを使用していますか?	指定の電力を供給できる電源アダプターを使用して下さい。	

上記解決方法を行っても症状が改善されない場合は、お買い上げの販売店かお客さまご相談窓口にご相談ください。

仕様

品名	ハンディクリーナー	
品番	MC02SM01WD-WH	
バッテリー	リチウムイオン電池 (3.7V 2000mAh)	
充電時間	約2.5時間	
※1 連続使用時間	強	約13分
	標準	約18分 ※電池が空の状態から充電を開始した場合、周囲温度20℃時
集塵容量	約170ml	
吸水容量	約70ml	
製品寸法	約402×75×76 (奥行×幅×高さmm)	
製品質量	約580g	
梱包重量	約990g	
付属品	すきまノズル、ブラシノズル、液体用ノズル、USBケーブル、取扱説明書	
消耗部品	ダストフィルター	

※1 満充電、バッテリー初期温度20℃ ※充電完了後も、充電アダプターが差し込まれていると、約0.5Wの電力を消費します。※商品の仕様は予告なく変更することがあります。

※この製品は、海外ではご使用になれません。For USE IN JAPAN ONLY

保証とアフターサービス

基本的な取り扱い方法、故障と思われる場合のご確認

ホームページ上にも情報を掲載しておりますのでご覧ください。

www.maxzen.jp

故障と思われる場合のご相談について

この取扱説明書内にあります「故障かな?と思ったら」の内容や上記ホームページをチェックしても問題が解決できない場合、まず電源プラグを抜いてお買い上げの販売店もしくはマクスゼンテクニカルセンターまでご連絡ください。

マクスゼンテクニカルセンター

TEL.0570-099-455

mail: mtc@maxzen.jp

受付時間 9:00~17:00(土・日・祝日・夏季休業期間・年末年始等を除く)

- お客様からご提供いただいた個人情報は、修理やご相談への回答、カタログ発送などの情報提供に利用いたします。
- 利用目的の範囲内で、当該製品に関連するグループ会社や協力会社にお客様の個人情報を提供する場合があります。

修理について

当社では原則的に出張修理を行っておりません。
センドバック修理となりますので予めご了承ください。

部品について

修理のために取り外した部品は、特段のお申し出がない限り当社で引き取らせて頂きます。また、修理の際、当社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。

修理を依頼されるときは

保証期間中は

修理に関しては保証書をご覧ください。保証書の規定に従って販売店もしくはマクスゼンテクニカルセンターが修理をさせていただきます。

保証期間が過ぎているとき

修理をすれば使用出来ると思われる場合には、ご希望によって有料で修理させていただきます。

修理料金について

修理料金は、技術料・部品代・製品の送料などで構成されています。当社では原則的に出張修理は行っておりません。

技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。
送料	製品を修理会社まで運搬するための費用です。



愛情点検

長年ご使用のハンディクリーナーの点検をぜひ! 熱、湿気、ホコリなどの影響や、使用の度合いによって部品が劣化し、故障したり、ときには安全性を損なって事故につながることもあります。

ご使用の際
このような症状は
ありませんか?

- 電源コードやプラグが異常に熱い。
- コードを動かすと通電しないことがある。
- 変なにおいがしたり、煙が出たりする。
- こげくさい匂いがする。
- その他の異常、故障がある。

ご使用中
止

このような場合、故障や事故防止のため、すぐに電源プラグをコンセントから抜いて、必ずお買い上げの販売店に点検・修理をご相談ください。
ご自分での修理は危険ですので、絶対にしないでください。

保証とアフターサービス(つづき)

保証書

- 保証期間はお買い上げ日から1年間です。保証対象は機器本体のみです。※バッテリー除く(保証期間中でも有料修理になることがありますので、保証規定をよくお読みください)
- 保証期間中は保証規定に従い無料修理いたします。
- 保証期間が過ぎている時はお買い上げの販売店又はマクスゼンテクニカルセンターにご相談ください。修理によって機能が維持できる場合はご要望により有料修理いたします。

保証書	
製品名	ハンディクリーナー
製品型番	MCO2SM01WD-WH
お買い上げ日	年 月 日
故障の状況	できるだけ具体的に
接続している機器	
お名前	
ご住所	販売店
電話番号	

ご購入履歴を印刷いただき本書と一緒に保管してください

保証書のお買い上げ日については商品出荷日となります

保証書は再発行いたしませんので、紛失しないように大切に保管してください

保証規定

- 1.修理はお買い上げの販売店又はマクスゼンテクニカルセンターに必ず製品本体と保証書を提示の上、ご相談ください。
- 2.ご贈答、ご転居の際は、お買上げの販売店又はマクスゼンテクニカルセンターに必ず製品本体と保証書を提示の上、ご相談ください。また、保証書には、ご購入履歴を印刷いただき一緒にご提示ください。
- 3.次のような場合、保証中でも有料修理になります。

- ・火災、塩害、ガス害、地震、風水害、落雷等の天災地変による故障や損傷。
- ・指定以外の電圧を加えたことによる故障や損傷。
- ・お買上げ後の落下、移動等運送上の破損及び取り付け時の破損や損傷。
- ・保証書の提示がない場合。
- ・保証書にお客様名、お買上げ日、販売店名の記入がない、又は字句を書き換えられた場合。
- ・一般家庭用以外での業務用に使われた場合(本製品は一般家庭用であり業務用ではありません)
- ・使用上の誤り、及び不当な修理や改造による故障および損傷。
- ・不具合の原因が本製品以外(外部要因)による場合。
- ・車両、船舶等に搭載された場合に生ずる故障および損傷。
- ・オークションで落札された商品の場合。
- ・離島又は離島に準ずる遠隔地へ引取修理を行う場合の送料。

- 4.本書は日本国内においてのみ有効です。
(This warranty is valid only in japan.)
- 5.保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。

memo

A series of horizontal dashed lines for writing.

memo

A series of horizontal dashed lines for writing.

MAXZEN

マクスゼン株式会社

受付時間 9:00~17:00(土・日・祝日・夏季休業期間・年末年始等を除く)

TEL:0570-099-455

mail : mtc@maxzen.jp

○本製品には、保証書が付いています。ご購入の販売店名、ご購入年月日のご記入なきものは、無効となりますので必ずご確認ください。

○本製品ならびに本書は、改善のために予告なく変更する場合があります。

○本書の内容の一部または全部の無断転載を禁じます。

○本製品の使用・故障によって生じた、直接・間接の損害については、弊社はその責任を負わないものとします。

●乱丁本・落丁本の場合はお取り替えいたします。販売店、またはテクニカルセンターにご連絡ください。